

平成 8 年度 **BELCA賞** 表彰式

さる 5 月 16 日（金）BELCAの理事会・総会の開催と合わせ、平成 8 年度のBELCA賞表彰式が挙行され、ロングライフビルディング部門 4 件、ベストリフォームビルディング部門 5 件の計 9 件を平成 8 年度のBELCA賞作品として表彰いたしました。ここに当日の模様をお届けいたします。



会長挨拶

本日は御多忙のところ受賞関係者を始め、多数の方々のご出席を賜り、誠にありがとうございました。

さて、BELCA賞は、平成八年度で第6回を数え、今回も全国から優秀な作品を多数ご応募いただきました。これも建物所有者をはじめとする関係者の皆様の本賞に対する深いご理解の賜物と存じます。

また、審査にあたりましては、審査委員の方々が大変ご苦心されたとお話を伺っており、審査委員の方々には厚く御礼申し上げます。



今回表彰されます建築物が、今後も我が国の良好な建築ストックの形成の範となるものと確信しております。

受賞者の皆様、心からお慶び申し上げます。

審査委員長挨拶

BELCA は我が国に良好な建築ストックを形成することをその使命として、様々な建築ストック対策を展開しておりますが、BELCA 賞はこの活動の中でも、優良な建築ストックの「手本」たる建築物を世に示す、最も重要な活動と申せましょう。

この賞は、長年にわたり優良な維持保全を継続的に実施している建築物を表彰するロングライフ・ビルディング部門と、改修によって画期的な活性化を図った優秀な建築物を表彰するベストリフォーム・ビルディング部門よりなり、我が国に於ける良好な建築ストックの形成に寄与することを目的として創設されました。

今回の公募により応募されました作品は、両部門ともに優秀で、かつ、建築に係わる者として、魅力的なものが全国より多数寄せられておりました。

審査は、書類選考による第1次審査、現地審査による第2次審査ともに困難を極めました。審査委員全員の合議により、これから発表するロングライフ・ビルディング部門4件、ベストリフォーム・ビルディング部門5件、合計9件を平成8年度の BELCA 賞表彰作品として選出いたしました。



た。

今回、残念ながら選にもれなかった作品の中にも優秀なものが多くあり、建物に対する所有者の愛着、これらを支える創造豊かな設計思想、高度な施工技術、そして、管理者の士気の高さには改めて敬服いたしました。

また、現地審査に於いてご協力していただきました受審者の方々には、この場をお借りいたしまして、厚くお礼申し上げます。

受賞者の皆様本日は本当におめでとうございませう。



平成8年度BELCA賞 LLB部門審査総評

本年度のLLB部門の審査については第1次審査の段階で応募書類、スライド等の資料を基にこれらの物件を審査し、第2次審査の対象にふさわしい内容をもつものと認められた作品について、引き続き全委員の参加によって現地審査を行い、経年した建物の現状と維持管理の経緯について確認した。

これらの現地審査の後に部門審査会を開催し、各物件について慎重に論議、検討を重ねた結果、同一敷地に建つ弘前の2件は1件と見なすこととし、都合4件をBELCA賞LLB部門の受賞候補たりうる作品と判断した。

「経団連会館」は計画上の基本理念として常に将来のためゆとりある数値を採用し、アルキャストのファサードにみられるように、対候性の素材を積極的に用いて個性豊かな建築と周辺環境を創出した。以来適切な維持管理を行うことによってその優れた技術水準を堅持し、今日でも会館建築の代表としてその重責を果たし続けている。

「霊友会釈迦殿」はその独自の形態と立体的な構成によって内部空間の緊張を高めながら、巧みな建物の配置によって参拝者や周辺居住者に開放される豊かな外部空間を兼ね備えており、それら建物の特性が竣工時の鮮度そのままに保ち続けられていることから、長寿命化を目指した計画技法と施工技術、それと都市環境との融合を図るその維持管理の姿勢が高く評価された。

「富士銀行本店」は、施主や設計者、施工者や関係するメーカー各社が、共通するファシリティマネジメントの理念のもとに結束して生まれた作品で、その成果は、現在の管理運営にも支障をきたさない空間の構成力や構造・設備面の充足、今でも劣化を招かない材料の選択やその施工技術に如実に示されており、高度成長期における都市銀行の先駆けにふさわしい品格をこの建物に与えて

LLB部会主査 太田 邦夫



いる。

「弘前市民会館・弘前市立博物館」は寒冷地特有の厳しい自然環境のもとで、常に設計と施工技術の改善と維持管理の適切さを求める関係者の努力が、前者の打放しコンクリートの重厚さと後者の打込みレンガタイルの鮮やかさに代表されるように、建設時期が12年も離れて二つの建物に見事に対比されながら現れている点に特徴がある。建築家前川國男の作品が、地域文化の拠点にふさわしい敬愛の念をもって大切に維持管理されている点も特筆されよう。

以上の審査を通じて言えることは、建築が長期にわたってその存在価値を遺憾なく発揮するためには、単体の建築としてその機能を自ら充足し維持するだけではなく、建設当初からその周辺環境の変化を見越した上で、その建築が果たす社会的役割を将来にわたって的確に予想し、環境計画の点でも十分その対策を講じておくことが大切である。今回の受賞作はすべてその労を惜しまず、それを新たな創造に役立てたことこそが、今日に至って優れた評価が得られる基となったものと確信する次第である

(当日のプレスリリース資料より引用)

平成8年度 BELCA賞 BRB部門審査総評

本年度のBRB部門は、博物館、美術館、ホール、オフィスなど多岐にわたる作品の応募があった。第1次審査にあたっては、まず評価基準について協議した。BRB部門の応募の件数も増加し、内容も多種多様であり、これらに対応する評価の方法、基準、視点を明らかにすることから始めた。次に応募資料とスライドをもとに8作品を第2次審査対象として選出し、全委員が現地へ赴き、リフォームの状況、新旧の調和、利用状況などを確認した。

現地審査終了後、部門審査会を開催し、各作品について慎重に審議した結果、次の5件をBRB部門の表彰作品として選出し、LLB部門、BRB部門の合同審査委員会の了承を得て平成8年度BELCA賞BRB部門表彰作品を決定した。

「舞鶴市立赤れんが博物館」は、1903年旧舞鶴海軍兵器廠魚形水雷庫として建設された鉄骨煉瓦造2階建の倉庫を「赤れんが博物館」として再生したものである。再生のテーマ性、旧軸組、小屋組などの鉄骨を生かした改修手法を評価した。さらにまちづくり市民団体「赤煉瓦倶楽部・舞鶴」と市当局の協調ある関係は、舞鶴市に数多く残る煉瓦造建築の再生と新たな地平が開かれるものと期待したい。

「メルシャン軽井沢美術館」は40年ほど前に建設された蒸留所を、その形態を生かしながら一部を改修し、豊かな自然を活用したアミューズメントパーク的美術館として再生したものである。既存の建物はコンクリート打放しの柱梁の軸組に、コンクリートブロックを化粧積みした壁面の簡素な構成であるが、美術館機能としての密度の高さ、技術的工夫、環境を配慮した全体の空間構成は好

BRB部会主査 武者 英二



ましい。

「横浜市大倉山記念館」は長野宇兵治の設計による「大倉精神文化研究所」を改修したものである。施主の気宇壮大な発想を具現化するために、西洋と日本との古代建築様式の混交を試みた特異なデザインを残しながら、市民に親しまれる空間として再生し、活用されている。

「奈良県文化会館」は、わが国の近代建築が計画学的にも技術的にも完成されつつあった1960年代の作品を改修したものである。機能や設備の面だけでなく、駐車場を地下化することにより、周辺環境の整備と奈良らしい修景は、建築や都市の新しい方向を示唆している。

「千葉市美術館・中央区役所」は市民センターとして親しまれてきた1927年竣工の旧川崎銀行千葉支店（矢部又吉設計）を解体することなく、鞠堂方式という新しい構想のもとに新築の美術館・区役所とともに市民ホールとして再生したものである。ここでは保存と再生といった相反する建築的要求を解決するばかりではなく、都市の風景、記憶としての街並みといった市民生活と建築

文化のかかわりからも大きく評価できる。

これらの表彰作品5件は、改修された内容もさることながら、時代・用途・意匠・構造など、それぞれ異なった特徴をもっている。いずれの作品においても共通することは、長い間風雪に耐え、人々に親しまれ、歴史の証人として生き続けてき

た事実の重さである。その背後には、関係者の大変な努力と巧みな運営、維持管理、多様な技術的工夫、時代を読む目をみることが出来る。優れた建築ストックは、こうした方々のあるかぎり、新しい未来が開けると確信したい。

(当日のプレスリリース用資料より引用)

平成8年度 BELCA 賞 LLB 部門表彰作品

応募物件名	所在地	竣工年	用途	所有者	設計者	施工者	維持管理者
経団連会館	東京都千代田区	1966	事務所及び会議場	(社)経済団体連合会	㈱日建設計	清水建設㈱ ㈱大林組 鹿島建設㈱ 大成建設(株) (株)竹中工務店 戸田建設(株)	(社)経済団体連合会 事業本部 東京不動産管理(株)
弘前市民会館 及び 弘前市立博物館	青森県弘前市	1964	市民会館	弘前市	(株)前川建築設計事務所	清水建設(株)	弘前市教育委員会
		1976	博物館			清水建設(株) 三機工業(株) (株)朝日工業社 (株)西原衛生工業所	
富士銀行本店	東京都千代田区	1966	事務所	(株)富士銀行	三菱地所(株)一級建築士事務所	大成建設(株)	(株)富士銀行 総務部
霊友会釈迦殿	東京都港区	1975	宗教建築	霊友会	(株)竹中工務店	(株)竹中工務店	霊友会

平成8年度 BELCA 賞 BBR 部門表彰作品

応募物件名	所在地	竣工年	改修年	用途		所有者	設計者	施工者
				改修前	改修後			
千葉市美術館・中央区役所	千葉市中央区	1927	1994	市民センター	ホール	千葉市	(株)大谷研究室	清水建設(株) 西松建設(株) (株)ナカノコーポレーション 三菱建設(株)
奈良県文化会館	奈良県奈良市	1968	1995	ホール・図書館	同左	奈良県	(株)日建設計	(株)浅沼組 (株)尾田組 三和建设(株)
舞鶴市立赤れんが博物館	京都府舞鶴市	1903	1993	倉庫	博物館	舞鶴市	(株)乃村工藝社 舞鶴市土木建築部建築課 中村展設(株)	(株)藤本工務店 小倉電気工業(株) (株)前川管工事工業所 (株)時岡組 見栄興業(株) 中村展設(株)
メルジャン 軽井沢美術館	長野県北佐久郡	1983	1995	工場	美術館	メルジャン(株)	鹿島建設(株) ヴィルモット・ジャボン(株)	鹿島建設(株) 北野建設(株)
横浜市大倉山記念館	横浜市港北区	1932	1984	研究所	文化施設	横浜市	(株)環境開発研究所	(株)竹中工務店

平成 8 年度 BELCA 賞審査委員会の構成及び委員

委員長 内田 祥哉（東京大学名誉教授）

副委員長 梅野捷一郎（住宅・都市整備公団理事）

LLB部会◎太田 邦夫（東洋大学工学部建築学科教授）

委員○柳澤 忠（名古屋市立大学芸術工学部長）

青木 幹男（三菱地所（株）取締役第2 建築部長）

石福 昭（早稲田大学大学院理工学研究科客員教授）

津野 治男（（株）東急コミュニティー常勤顧問）

中田 準一（（株）前川建築設計事務所）

船津 正義（（株）日本設計プロジェクト本部本部担当部長）

宮入 保（（株）佐藤総合計画代表取締役専務）

村松 映一（（株）竹中工務店常務取締役）

BRB部会◎武者 英二（法政大学工学部建築学科教授）

委員○沖塩莊一郎（東京理科大学工学部建築学科教授）

臼井 齊（東光電気工事（株）専務取締役技術本部長）

浦林 亮次（（株）ユー・アソシエイツ代表取締役）

加藤 晃（（株）日建設計大阪本社理事設備統括部長）

佐野 幸夫（鹿島建設（株）常務取締役

設計エンジニアリング総事業本部副本部長）

萩原 捷（三井不動産（株）プロジェクト企画本部建設企画部部長代理）

古田 敏雄（清水建設（株）専務取締役技師長）

宮 恭（日本メックス（株）代表取締役社長）

（◎：主査 ○：副主査）